

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月12日(月)

事務事業		学校施設大規模改修等事業		担当課	教育施設課	担当係	施設整備係	管理番号	71221	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	学校教育法、学校保健安全法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、深谷市小中学校施設の大規模改修計画（平成31年度まで）、深谷市学校施設長寿命化計画（令和2年度以降）					
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		校舎（園舎）や体育館を、通常の学校施設として、また、災害時の避難場所として安全に使用するため、地震に対する安全性の確保及び老朽化や教育内容の変化に対応できるように、施設の改修や建設工事を実施するものである。								
目的 ※何のために		地震に対する安全性の確保、老朽化及び教育内容の変化などに対応するため。								
対象 ※誰・何を対象に		学校施設。								
手段 ※どのように		構造部材等の耐震化及び施設の改修工事、建設工事を行う。								
成果 ※何を求めるか		施設の耐震性及び耐久性・機能の向上を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	3	学校建設費	小学校施設大規模改修事業	0
		一般会計	10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費	中学校施設大規模改修事業	3,243,900
		一般会計	10	教育費	2	小学校費	3	学校建設費	小学校給食場建設事業	0
		一般会計	10	教育費	4	幼稚園費	2	幼稚園建設費	幼稚園・こども館複合施設建設事業（幼稚園）	37,429
本事業の 主な業務		・学校施設建設工事					・公立学校施設国庫負担（補助）事業交付申請業務			
		・学校施設長寿命化改修工事					・学校用地の拡張、取得			
		・学校施設大規模改修工事					・			
		・学校施設耐震補強工事					・			
		・学校施設耐震診断					・			
		・学校施設の整備計画の策定及び更新					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		・花園小給食場建設工事、監理【繰越】	・岡部中学校長寿命化改修基本計画・幼稚園こども館プロポーザル外部審査委員会への報償費	・R5年度学校施設構造躯体等劣化調査業務委託・幼稚園こども館複合施設建設工事設計業務委託（幼稚園）	・幼稚園こども館複合施設建設工事（幼稚園）		
事業費	予算（現額）	462,818,000	32,239,000	64,200,000	489,084,000		
	決算額	321,075,600	3,281,329	0	0		
	財源内訳	国支出金	58,194,000	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	262,800,000	0	440,100,000		
		他特定財源	0	0	50,004,000	0	
	一般財源	81,600	3,281,329	14,196,000	48,984,000		
人件費	従事職員数（人）	1.34	1.10	1.55	1.55		
	人件費相当試算※	10,400,966	8,656,513	12,704,400	12,704,400		
総事業費試算		331,476,566	11,937,842	76,904,400	501,788,400		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	小中学校大規模改修工事実施棟数	目標値	棟	5.50	8.50					
		実績値		0.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷市学校施設長寿命化計画 / 当該年度実施棟数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	幼稚園大規模改修工事実施棟数	目標値	棟	0.00	0.00					
		実績値		0.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷市学校施設長寿命化計画 / 当該年度実施棟数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	小中学校大規模改修工事率	目標値	%	100.00	100.00					
		実績値		0.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷市学校施設長寿命化計画 / 実施棟数／計画棟数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	幼稚園大規模改修工事率	目標値	%	100.00	100.00					
		実績値		0.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷市学校施設長寿命化計画 / 実施棟数／計画棟数						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	C	深谷市学校施設長寿命化計画の実施計画に基づき事業を実施することを目指したが、事業化することができなかった。また、令和5年度工事実施を目指して取り組んだ基本計画策定においては、改修工事が不向きであることが判明し事業の方向性の変更が生じるようになった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	C	事業を実施することができず、成果を上げることができなかった。実施できなかった5.5棟の事業においては令和5年度に先送りすることになるが、令和5年度も実施計画上は8.5棟の事業を予定しているため、今後も計画どおりに実施することは困難であることが明白である。このことから、実施計画を早期に更新する必要がある。
			評価者 施設整備係長 小澤 啓

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	長寿命化改修工事は構造体の劣化対策やライフラインの更新などが必須であり多額の財政負担を要することから、費用対効果等を踏まえ学校の統廃合等、将来を見据えて整備を検討することが必要である。また、単に建物の改修だけでなく、多様な学習内容や学習形態による活動が可能となる環境の提供など、現代の社会的要請に応じた改修も求められている。このことから、教育委員会全体で対応する必要があり、当係のみでの対応は難しい。
			評価者 小澤 啓

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	国庫補助金において、これまで活用していた補助事業の種類が令和4年度で終了となるので、今後、対象となる種類の内容をよく理解し、引き続き補助金の確保に努める。
達成状況及び その効果	令和4年度は国庫補助金を活用した事業はなかったが、長寿化基本計画策定業務に伴い、補助内容をよく理解することができ、今後の補助金申請業務に役に立つものとなった。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	学校施設大規模改修等事業	担当課	教育施設課	担当係	施設整備係	管理番号	71221
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		今後は、学校の統廃合や教育内容を踏まえた事業計画とすることが求められており、関係課との協力体制が必要である。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	課長 中島 武彦				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	学校の統廃合に関し、関係課と協議できる体制を構築する。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	令和6年度に更新する実施計画（令和7～11年度分）について、現実的な条件での計画としよう、学校の統廃合の協議を進めていく。

8. 評価指標グラフ

